

# 家賃債務保証で新商品

## ほっと保証 ホステス向けに特化

家賃債務保証会社のほっと保証(北海道札幌市)は、水商売や風俗店舗で働く女性向けの保証商品『Night Lady Plan(ナイトレディプラン)』を1月から本格リリースする。

年収や職業を理由に同業他社の審査に落ちやすい入居希望者の保証を得意としてきたことから、職業を限定した商品を個別に設けることで訴求効果を期待している。

同商品の保証委託料は家賃1カ月分で下限は4万円。保証内容は、家賃、残置物処理費用などで上限は家賃の24カ月分、別途明け渡し訴訟費用も保証する。クレジットカード会社のライフカード(神奈川県横浜市)と提携しており、入居者が家賃債務保証の加入と一緒に、同カードを発行すると保証委託料の50%が入居者にキャッシュバックされる仕組み。ライフカードは若年層のクレジット加入を促進したいと考えた。

ほっと保証の東村健司社長は「これまで個別に保証してきた顧客層だが、商品化することでさらに利用が増えるだろう。独自の審査基準を設け、高通過率を実現する。高い回収率を維持する当社だからこそ提供できる商品だ」と語る。これまで代理店を通じて顧客に保

SNSサイトでリノベーション物件を紹介・集客している会社では、原稿の取材や執筆をすべて自社スタッフでまかなう。抱えるライターの数は50人ほど。人材難のご時世「いったいどこで」と某CMのような質問を投げかけてみると、SNSだという。「リノベ物件でプランニングができていないため、弊社に興味のある人材も集めやすい」。

キーワードだ。最近ではスキルシェアといい、自分の特技を有料で教えるビジネスも生まれている。そういった副業の場合、自社のオフィスを置く経済的な余裕はないため、レンタルスペースで教室を開くのが一般的だろう。場所、モノをつなぐプラットフォームが増えてきた中、不動産ビジネスにどう影響を与えていくのか、どう事業に組

証サービスを提供してきた。主体的に家賃保証会社を「据え、固定客の獲得につだが、将来的に消費者が選ぶようになることを見なげたい」と考えている。

## 四国に初出店

### 直営店は全国175店舗に

#### ハウスコム

賃貸仲介業のハウスコム(東京都港区)は8日、



△ハウスコム高松店

香川県高松市に新店をオープンした。同社の四国出店は初めて。高松店は琴平電気鉄道

「瓦町」駅から徒歩2分の場所にある。瓦町駅は琴平線・志度線・長尾線の3路線が乗り入れるターミナル駅だ。

香川県の県庁所在地である高松市は人口42万人超と四国の中核都市を進める方針だ。

高松店を含めると今期の出店は11店舗目で、同社の店舗所在地は1都2府13県に広がっている。出店地域の拡大と地域内での複数店舗体制の強化

布のひもが最も固いと説明していた。一方既存の賃貸住宅は、宅配ボックスが入居率向上に貢献する限り一定需要を見込めるため、そこまで敷居は高くないと考える。問題の戸建て向けは「EC業者と組んで、時間をかけてPRする他ない」と主張。個人向けビジネスが難しいのは宅配ボックスの世界も同じだ。

いようにしていいことが判明。再配達をしなくても良いように、そのエリアを管轄する配達員が空のボックスをキープしていたのだ。せっかく設備を導入しても使用できないのであれば意味がない。被害を抑制するためにはカメラでの監視や管理人の見回りなどの対策が必要だ。